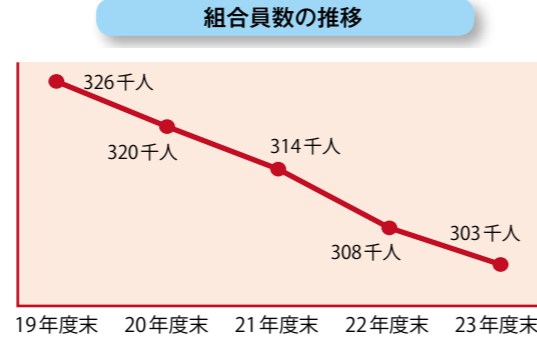


平成 23 年度 決算の概要

平成 23 年度の決算の概要などについて説明します。

組合員数 平成 23 年度末 組合員数 303,209 人

近年、組合員数の減少が続いています。
平成 23 年度末では、前年度末より 4,807 人 (1.6%) 減少しています。



短期給付事業 全支部で実施

医療給付等の決定・支払い

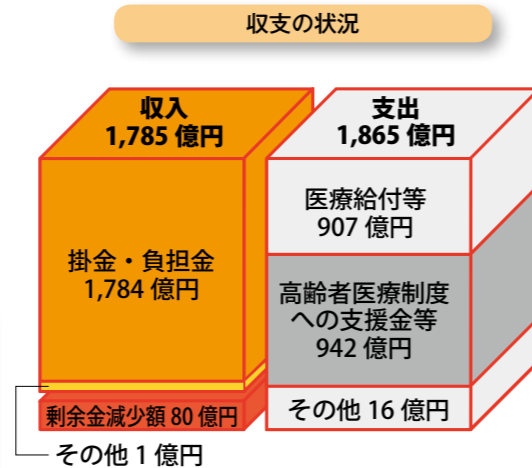
法定給付：医療費・休業給付・災害給付等
附加給付：家族療養費附加金等

高齢者医療制度への支援金等の納付

前期高齢者納付金・後期高齢者支援金
・退職者給付拠出金・介護給付費納付金等

組合員数等の減少により掛金・負担金収入が減少する一方で、高齢者医療制度への支援金等の納付に加え、東日本大震災に伴う災害給付等の増加により、平成 23 年度は 80 億円の大幅な赤字となりました。

その結果、平成 23 年度末の剰余金は 133 億円となりました。



長期給付事業 全支部で実施

年金給付の決定・支払い

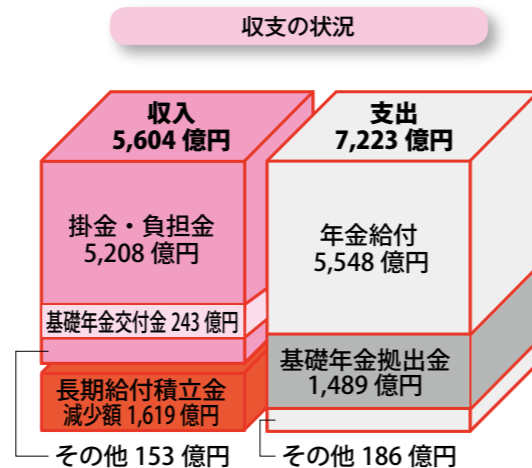
退職 (共済) 年金・障害 (共済) 年金
・遺族 (共済) 年金等

基礎年金拠出金の拠出

国民年金の基礎年金の給付に要する費用

当組合は、掛金・負担金収入に対する年金給付の支給割合が高く、平成 23 年度は 1,619 億円の大幅な赤字となりました。

その結果、平成 23 年度末の長期給付積立金は、8,951 億円となりました。



保健事業 全支部で実施

保健事業 (人間ドック・生活習慣病等健康診査等)

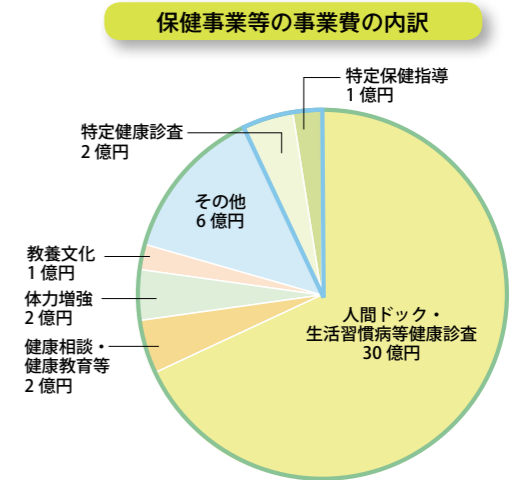
41 億 4 千 3 百万円 (対前年 + 1 億 5 百万円)

特定健康診査等事業 (特定健康診査・特定保健指導)

3 億 2 千 6 百万円 (対前年 ▲ 1 百万円)

保育所事業

2 千 3 百万円 (対前年 + 4 百万円)

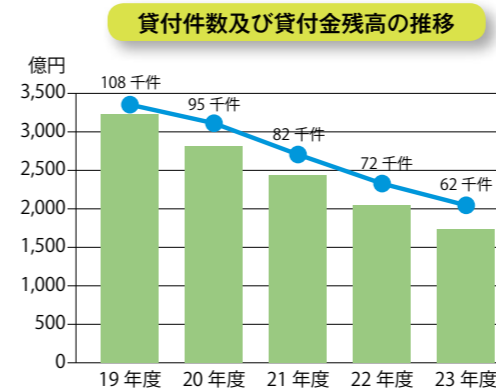


貸付事業 全支部で実施

貸付の種類 普通・住宅・災害・特別等

貸付件数 6 万 2 千件 (対前年 ▲ 9 千 6 百件)

貸付残高 1,733 億 3 千 5 百万円 (対前年 ▲ 323 億 8 千 1 百万円)



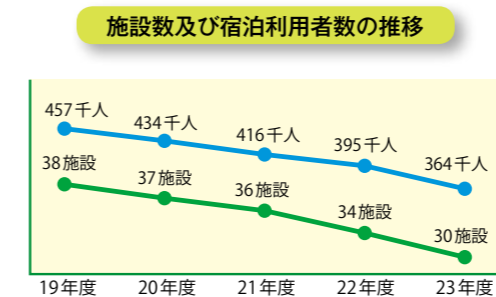
宿泊事業 30 施設で実施

施設の利用状況

宿泊 36 万 4 千人 (対前年 ▲ 3 万 1 千人)

会議 61 万人 (対前年 ▲ 20 人)

会食 47 万 8 千人 (対前年 ▲ 3 万 1 千人)

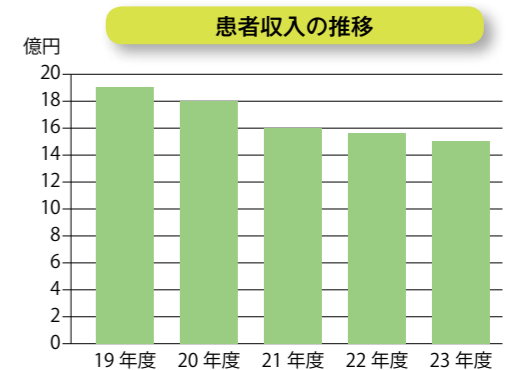


医療事業 20 施設で実施

診療科目 内科・歯科等

利用件数 8 千 7 百件 (対前年 ▲ 2 千件)

患者収入 15 億 4 千 3 百万円 (対前年 ▲ 3 千万円)



物資事業 7 支部で実施

事業内容 物品の販売、食堂の経営等

年間売上高 30 億 2 百万円 (対前年 ▲ 15 億 8 千 8 百万円)

貯金事業 5 支部で実施

貯金の種類 普通・積立・定期

貯金件数 3 万 1 千 8 百件 (対前年 ▲ 8 百件)

貯金額 1,248 億 1 千 2 百万円 (対前年 ▲ 16 億 4 千万円)